



青少年 ゆりほんじょう

第 21 号

発行 青少年育成由利本荘市民会議

事務局 由利本荘市教育委員会
生涯学習課
〒018-0692
由利本荘市西目町沼田字弁天前40-61
☎ (0184) 32-1332
FAX (0184) 33-2202

育てよう
健やかに
支えよう
みんなで

地域で育てよう健全な青少年

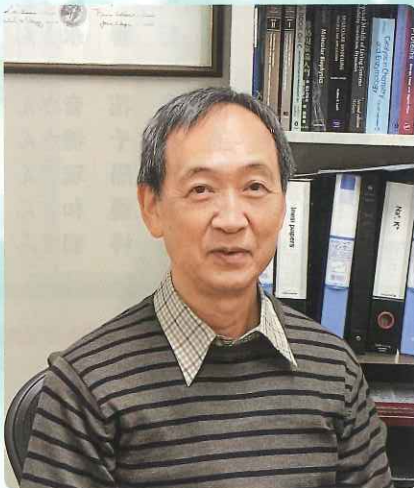
由利本荘市 8 支部

- 本荘支部
- 大内支部
- 矢島支部
- 東由利支部
- 岩城支部
- 西目支部
- 由利支部
- 鳥海支部



会員募集

青少年育成由利本荘市民会議では、随時会員を募集しております。各地域教育学習課にお気軽にお尋ねください。



点を繋ぐ

東京大学・特別教授 **豊島 ちかし** 近

私は69歳になりますが、まだ現役の研究者です。カルシウムポンプとナトリウムポンプという二つの蛋白質^{たんぱくしつ}を相手に「どうやってカルシウムやナトリウムを運搬するのだろう」「どうしてそういう立体構造が必要なのだろう」という問いに答えようと一生懸命に研究を続けています。一つの疑問に答えるのにそれこそ10年以上かかることもあります。「答えられないのはお前が悪い」と言われているようなものなので中々にしんどいのですが、答えはきっと自分しか出せないし「蛋白質^{たんぱくしつ}を理解するというのはこういうことなのだ」ということを示したい、とも思うのです。そういう研究を通して、(頭ではなく)ハートで理解した一番大事なことは、自分の前には生命が誕生して以来の想像もできないような長い時間があるということです。それに比べたら自分の一生なぞ点でしかない。ただ点を繋ぐことはできるのですよね。それに、ずっと考えていると答えが向こうから飛んでくる瞬間があります。そういう「自分が素晴らしいと感じたものを次の世代に伝えたい」と思うのです。そのためには自分が何を大切に思い素晴らしいと思うか、喜びを感じるかを知る必要があります。形を与えないと伝えることはできないから、腕も磨かないとだし、自分は何が得意で何ができるか、何をしたら自分を生かせるかを知らなくてははいけません。つまり、自分と向き合うことが必要なのです。私の原点は本荘での小学生時代にあります。鶴舞小学校の先生方や母が、子供の個性を伸ばそうと努力して下さいました。読書感想文を書いたり、模型飛行機を作ったり、野球をしたり、理科実験コンクールに参加したりして、自分は何が得意で何が好きかといったことや表現する手段を学んでいったように思います。そう、まさに、先生方や母は点を繋いで下さったのですよね。やり方は違うけれど、今度は自分がそうする番だと思ひますし、本荘で過ごした豊かな時間を深い感謝の気持ちとともに思い出します。

由利本荘市「青少年の健全育成」に関する標語コンクール



標語応募総数

♪小学校 1,493点

♪中学校 1,562点

たくさんの応募ありがとうございました。

青少年育成由利本荘市民会議が、青少年の健全育成に関わること(あいさつ、いじめ防止、防犯、きまり、環境問題等)をテーマとして標語コンクールを行いました。

市内の小学生4年以上、中学生全学年が取り組みました。

小学校の部



〈最優秀賞〉

ゴミ拾い 地球を守る 第一歩 小友小6年 吉川 さん

〈優秀賞〉

守りたい いつもの日々と このえがお 新山小4年 三浦 さん

話し合おう もしものための ひなん場所 小友小4年 石垣 さん

〈佳作〉

やさしさは みんなよろこぶ おくりもの 鶴舞小4年 早川 さん

気にしない あなたの個性 すてきだよ 子吉小5年 三浦 さん

考えよう 言葉一つで 変わることに 西目小5年 伊藤 さん

〈入選〉

「ありがとう」心の花が さきほこる 鶴舞小6年 池田 さん

ゴミ拾い SDGsの 第一歩 尾崎小6年 中村 さん

星光る すてきな空を 永遠に 尾崎小6年 尾留川 さん

持ち歩こう 地球のために エコバック 矢島小6年 佐藤 さん

ごみ拾い 周りも心も ぴっかぴか 由利小5年 尾花 さん

小さなSOS 見のがさないで 大人たち 鳥海小4年 豊島 さん

リサイクル 地球をまもる 一つの行動 岩谷小5年 高橋 さん

楽しいな えがおで話す 毎日が 岩城小4年 今野 さん

守りたい きれいな海を いつまでも 東由利小5年 遠藤 さん

地球温暖化 とめられるのは 今しかない 大内小6年 伊藤 さん

中学校の部



〈最優秀賞〉

しらんぷり それも1つの いやがらせ 本荘南中2年 小番 さん

〈優秀賞〉

「少しなら…」軽い気持ちで 重い罪 本荘東中1年 阿部 さん

「いじめゼロ」固い決意 実行へ 岩城中2年 鈴木 さん

〈佳作〉

ごめんねと 素直に言える 強い人 本荘北中1年 小川 さん

その言葉 こうかいしても もどらない 本荘東中3年 嵯峨 さん

その言葉 自分に言える? 考えて 西目中2年 坂爪 さん

〈入選〉

近よるな あやしいサイト 危険だぞ 本荘南中2年 川村 さん

言う前に 言われてどうか 考えて 本荘南中2年 佐藤 さん

言葉は言だま 考えよう みんなが笑顔になれる一言 本荘東中1年 工藤 さん

誰しもが 明るい未来の 創設者 本荘東中2年 石川 さん

咲かせよう 笑顔の花 認めよう お互いのこと 本荘東中2年 須田 さん

これくらい 軽い気持ちで 重い傷 矢島中3年 植田 さん

いつだって 凶器になるぞ その言葉 岩城中2年 渡部 さん

匿名が 罪の意識を マヒさせる 由利中2年 渡部 さん

友だちの 心を救う 君の声 西目中1年 木内 さん

「いいね」ポチ ボタン一つで 加害者に 西目中2年 伊藤 さん

大丈夫 みんなあなたの 味方だよ 鳥海中1年 鈴木 さん

苦手な子 攻撃するより 分かり合おう 大内中2年 工藤 さん

あなたの手 誰かを守る ためにある 大内中3年 加藤 さん

気をつけろ 軽い気持ちが大炎上 東由利中2年 古閑 さん

令和5年度 秋田県「青少年の非行・被害防止」標語コンクール入賞者

このコンクールは、秋田県・公益社団法人青少年育成秋田県民会議が平成29年度から実施しているもので、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」を啓発することを目的としています。

県内の中学校から2,284作品の応募があり、審査の結果、入賞10作品（最優秀賞1、優秀賞3、優良賞6）の中に、由利本荘市から8作品が入るというすばらしい結果でした。

本市の入賞者の皆さんをお知らせします。おめでとうございます。



最優秀賞

- **のらないで 甘い誘い 闇バイト**
由利本荘市立本荘南中学校2年 高橋 さん

優秀賞

- **成人しても 飲酒・喫煙 二十歳から**
由利本荘市立大内中学校2年 太田 さん
- **たよってね まわりに相談 つらいとき**
由利本荘市立本荘東中学校2年 三浦 さん

優良賞

- **ちょっと待って！その書きこみ大丈夫？デジタルタトゥーは消せません。**
由利本荘市立本荘北中学校1年 茂木 さん
- **やめようね 大切な自分 失う前に**
由利本荘市立大内中学校3年 堀川 さん
- **そのいじ“り”、1歩かわれば、いじ“め”だよ**
由利本荘市立本荘東中学校3年 長田 さん
- **気をつけて サイトにひそむ 落とし穴**
由利本荘市立岩城中学校2年 佐々木 さん
- **薬物で 壊れる日々が 待っている**
由利本荘市立岩城中学校2年 今野 さん

学校賞

- **由利本荘市立本荘東中学校**

「秋のこどもまんなか月間」街頭啓発活動を羽後本荘駅で実施



11月17日(金)、午前6時から8時まで、新しくなった羽後本荘駅で、街頭啓発活動を行いました。今年度は、青少年育成秋田県民会議の要請で由利本荘市民会議が担当しました。当日は、青少年育成由利本荘市民会議の本荘支部の会員を中心に、東海林会長、岩城支部、東由利支部、大内支部の会員、地域振興局職員、市職員、17名が参加し、主に通学列車を利用する高校生にチラシとティッシュを配布しました。延べ300人以上の人たちに、青少年健全育成を呼びかけることができました。まだ薄暗い時間帯からの活動でしたが、積極的に

声をかけさわやかに挨拶を交わすことができました。由利本荘市民会議は、今後とも青少年をあたたく見守り、青少年の健全育成に努めていきます。



青少年健全育成秋田県大会に参加



11月8日に県第二庁舎で行われた青少年健全育成秋田県大会に中村岩城支部長が参加しました。青少年健全育成活動に取り組む各種団体の表彰、秋田大学院医学系研究科助教のヨン キム フォン ロザリン氏の講話の後、わたしの主張2023—第45回少年の主張秋田県大会—最優秀賞の大館市立比内中学校2年(萬田 さん)によるスピーチ、切石作ささら芸術振興会(能代市)のみなさんによる芸能発表が披露されました。青少年健全育成活動に尽力されている方々の取組や自分の考えや日頃の活動の成果を堂々と主張したり伝承芸能を披露したりする子どもたちの姿に感動し、私たちの活動の大切さを改めて実感することができました。

青少年の健やかな成長を願って

～ 由利本荘市青少年問題協議会 ～

地方青少年問題協議会法に基づき由利本荘市が設置しているもので、青少年の指導や健全育成のための総合的な施策の樹立に向けた活動がその目的で、市長が会長となっております。青少年に関する行政機関や関連団体代表者で構成されており、青少年育成由利本荘市民会議もこの中に含まれ、各団体と連携を取り合いながら活動しています。

★学校紹介★ ～ 鳥海中学校

第10回 飛鳥祭 感謝の気持ちを込めて

鳥海中学校長 清野 太樹

「飛躍する 鳥海っ子の 祭典」をスローガンとした小中合同学校祭が10回目を迎えました。ここ3年間は感染拡大防止のため、延期、縮小、小中別開催などを余儀なくされておりましたが、今回は、縁日、売店・食堂など、以前のような賑わいでご来場の皆様をお迎えすることができました。

これまでは、紙飛行機や黄花コスモスの種で感謝の気持ちを伝えたり、寸劇を開祭式や閉祭式に取り入れたり、鳥海地区の活性化に少しでも貢献しようと「鳥海宝積箱」を開店したり、ご来場の皆様と気持ちでつながることを大切にした飛鳥祭を目指して生徒会のアイデアや創意工夫を積み重ねてきました。

今回のステージ発表は、楽しい時間と空間を地域の方々と共有したいという思いを込めて、生徒会実行委員を中心にプログラムを企画しました。オープニングの小1と中3によるダンス「ジャンボリミッキー!」、小中合同合唱「大切なもの」など、鳥海の子どもたちが織りなす躍動にご来場の皆様から盛大な拍手をいただきました。また、吹奏楽部は、鳥海小学校創立10周年をお祝いして小学校校歌の演奏をプレゼントしました。学年合唱では、各学年とも少人数ではありますが、心をつなげた最高のハーモニーが会場に響き渡っていました。



小中合同合唱

各支部の主な活動紹介

本荘支部

春には交通安全協会と合同で本荘地区の小学校へ入学する児童に黄色い帽子を贈呈、秋には羽後本荘駅でのぼり旗設置と学生を中心に啓発ティッシュを配布し、青少年健全育成を呼びかけております。また、本荘地区の学校への啓発グッズ配布等も行っております。今後もこうした活動を通して子どもたちの健全やかな成長を支援して参ります。



矢島支部

今年度、創立150周年を迎えた矢島小学校の校舎前で声かけ・あいさつ運動を行いました。来年度からの校舎移転に伴い、現在の場所でのあいさつ運動は今年度で終了となります。新しい校舎でも、元気なあいさつが響き渡り、人とのつながりの輪が地域全体へと広がっていき、子どもたちの明るい未来が拓かれていくことを願っています。



岩城支部

岩城支部では、毎月1日に岩城小学校で行われているあいさつ運動への参加のほか、年2回岩城中学校での啓発活動、岩城小学校新入学児童への記念品の贈呈、今年度から岩城中学校卒業生徒への記念品の贈呈、会報「しるべ」の発行などを行っています。青少年の健全やかな成長と明るい地域社会を目指して、今後も活動に努めて参ります。



由利支部

由利支部では、由利本荘市社会福祉協議会由利支所と協賛で、地域内の史跡を巡り歴史を学ぶ「歴史と文化をたずねて」と、地元の企業を見学する「産業とくらしをたずねて」を、由利小学校の5、6年生を対象に実施しています。史跡は森子大物忌神社、岩船地蔵、畑中喜右工門の碑、万箇將軍の墓、企業は石油資源開発由利原鉱場と由利生産資材センターに見学に行っています。



西目支部

西目支部の活動として、「あいさつチャレンジ」「のぼり旗設置」「夏季休業期間巡回街頭指導」を実施しております。巡回街頭指導は、夏期休業期間の毎週1回計4回、児童・生徒が立ち寄りたまり場となったりするような場所を巡回しています。併せて地域の方々へも子どもたちの見守りのご協力をお願いし、連携を図りながら安心して過ごせる町づくりの一役を担っております。今後も、明るい地域社会形成を目指し活動して参ります。



鳥海支部

今年は、クマの異常出没の影響が連日報道されています。鳥海支部では通常の活動に加え、急遽子どもたちの安心・安全な登下校を冀（こいねが）い、全小・中学生にクマ鈴を配布いたしました。常に平穏無事で活躍できる環境づくりを応援していきたいと思っております。



東由利支部

東由利小・中学校合同駅伝大会の開催にあたり協力いたしました。第9回目を迎えた今年も、小・中学生がチームのたすきを胸に地域内を駆け抜けました。沿道からの温かい声援で、地域が一体となった大会でした。今後もこうした活動を通して、子どもたちの健全やかな成長と明るい地域づくりを支援していきたいと思っております。



大内支部

今年度は総会后に市地域おこし協力隊の遠藤千賀子さんから「生まれ育った町へ帰ってきた地域おこし協力隊から大内の皆さんへ」という演題で、地元を離れて気づいた楽しみ方等の発表をしていただきました。これからの地域社会について参加した方々と互いに考え合える有意義な機会となりました。今後も青少年の健全やかな成長と明るい地域社会につながる活動を少しでも支援していければと考えています。

